



平成30年3月6日

広島大学平和科学研究センター主催
広島平和文化センター平和記念資料館共催

公開市民講座
『原爆被害とは何か、ヒロシマは何を継承するのか』を開催します
(包括的連携協定事業)

広島大学平和科学研究センターが下記のとおり公開市民講座を開催しますので
ぜひ取材いただきたく、ご案内いたします。

原爆投下から73年、被爆者は、想像を絶する苦難や憎しみを乗り越えて、核なき
世界平和の実現を訴えてきました。一方で被爆者の総人口は年々減少し、ついに
16万人となりました。今や被爆体験の継承はヒロシマにとって喫緊の課題となっ
ています。

この市民公開講座を通し、原爆被害とは何か、ヒロシマは何を継承し何を繋いで
いくのか、をあらためて考えます。

記

【日時】平成30年3月10日(土)13時~17時

【会場】広島平和記念資料館東館 地下1階 メモリアルホール

【講演者】

川野徳幸 広島大学平和科学研究センターセンター長
原田浩徳 広島大学平和科学研究センター客員研究員/
東京薬科大学生命科学部腫瘍医科学研究室教授
志賀賢治 広島平和記念資料館 館長
Luli van der DOES
広島大学平和科学研究センター外国人客員研究員/
日本学術振興会外国人特別研究員

【お問い合わせ先】

広島大学平和科学研究センター
〒730-0053 広島市中区東千田町 1-1-89
TEL:082-542-6975 FAX:082-245-0585
E-mail : heiwa@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数 : A4版 2枚(本票含む)



IPSHU

広島大学平和科学研究センター主催
広島平和文化センター平和記念資料館 共催



公開市民講座

原爆被害とは何か、 ヒロシマは何を継承するのか

【講演者】

川野 徳幸 広島大学平和科学研究センター センター長
原田 浩徳 広島大学平和科学研究センター客員研究員
東京薬科大学生命科学研究部腫瘍医科学研究室教授
志賀 賢治 広島平和記念資料館 館長
Luli van der Does 広島大学平和科学研究センター外国人客員研究員
日本学術振興会外国人特別研究員

【日時】 平成30年3月10日(土)13時～17時
【会場】 広島平和記念資料館東館 地下1階 メモリアルホール
【対象】 どなたでも
【参加費】 無料

【お申し込み方法】 電話、郵便はがき、FaxまたはE-mailで、氏名、連絡先、手話通訳・要約筆記が必要な方はその旨を、2月28日(水)(必着)までに、広島大学平和科学研究センターへ。

【お問い合わせ先】

広島大学平和科学研究センター
〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89
電話: 082-542-6975
FAX: 082-245-0585
E-mail: heiwa@hiroshima-u.ac.jp

